

一橋大学は、中部でシンポジウムや講演活動を行う「中部アカデミア」を通じ、社会科学の研究総合大学ならではの諸問題への優れた分析と方策を提唱します。

800兆円を超える国債発行残高、国と地方を合わせてGDPの2倍以上の一般政府債務残高といった危機的数字が並ぶ日本の国家財政は、今後、いったいどうなっていくのでしょうか。

ユーロ圏からの離脱に直面したギリシャのように、国債金利が急上昇し海外からの圧力による緊縮財政の強制というハードランディングの道をたどるのか、あるいは増税と社会保障の見直しでなんとか財政再建を成し遂げることができるのか？それとも「上げ潮派」の主張のように、経済成長率を上げ、税の自然増収によって問題を解消することができるのか。

今回の中部アカデミアでは、真実から目を背けることなく、実態を踏まえた責任ある議論を闘わせるなかで、今後の我が国経済の進むべき進路を探ります。

シンポジウム

日本の国家財政を考える

～破綻か再建か～

2015年11月28日(土) 14:00～(13:30開場)

ミッドランドホール

〒450-6205 名古屋市中村区名駅四丁目7番1号 ミッドランドスクエアオフィスタワー5F
TEL:052-527-8500 <http://www.midland-hall.com>

プログラム

◆開会挨拶

村田 光二

一橋大学理事・副学長

◆挨拶

安井 隆豊

如水会名古屋支部長

◆来賓挨拶

河村たかし

名古屋市長

◆大学紹介

村田 光二

一橋大学理事・副学長

◆基調講演

佐藤 主光

一橋大学大学院経済学研究科教授

◆パネル・ディスカッション

河村小百合

株式会社日本総合研究所調査部上席主任研究員

祝迫 得夫

一橋大学経済研究所教授

佐藤 主光

一橋大学大学院経済学研究科教授

大西 幹弘

名城大学経営学部教授

青島 矢一

一橋大学イノベーション研究センター教授

閉会挨拶

主催

協賛

後援

国立大学法人 一橋大学

名古屋商工会議所 東海東京証券

中日新聞社 如水会名古屋支部



ご参加 無料・先着200名

2015年11月23日(月)までに、以下URLお申し込みフォームからお申し込みいただくか、氏名・所属・連絡先を明記の上、E-mailもしくはFAXにてお申し込みください。

一橋大学中部アカデミア 検索

<http://www.hit-u.ac.jp/function/outside/news/2015/0824.html>
E-mail : c-academia1284@dm.hit-u.ac.jp
FAX : 042-580-8050